

はじめの一歩

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.109

小学生のうちに身につけておきたい力って何だろう？

『漢字を正しく覚えて書く』『九九がスラスラ言える』『四則計算ができるようになる』ということもちろん大切ですが、それ以前に必要なことは…？

今回は小学生のうちに身につけておきたい力についてお伝えします。そのヒントは通知表にあります。“生活の様子”“行動の記録”というように学校によって様々な表記ではあります。ほとんどの学校で共通して設けられている項目に『きまりを守る』というものがあります。

『約束を守る』『時間を守る』というようなきまりを、自分自身で管理する力をつけるところまでできるようになってほしいと思います。

① 約束を自分自身で管理する

⇒学校に行くためにすべき約束はなんでしょう。次の日の準備ですね。ポイントは“次の日”というところでもあります。連絡帳を確認して次の日の準備をするのはいつですか？学校に行く前に慌ててするようでは、ノートがなくなっていたときに用意することもできず、忘れ物になってしまいます。また、宿題がいつもより多かった時、朝、行く前にやりきることができず宿題忘れになってしまいます…。次の日の準備は、連絡帳を書いてきたその日のうちにやるようにしましょう。また、次の日の準備をするという約束をいつするのかという一日のスケジュールを予め決めておくことをお勧めします。小学生ですと、“学校から帰ってすぐ”か“夕食の前”がいいですね。ただし、どちらにするかは必ずお子さま自身に決めさせてあげましょう。



② 時間を自分自身で管理する



⇒一日のスケジュール、一週間のスケジュールを可視化できるようにするといいでしょう。空いている時間を見つけることで、遊ぶ時間、宿題をやる時間等を必ずお子さま自身に決めさせてあげましょう。そして、忘れる事のないように家族みんなの目につくところに貼っておくのがいいでしょう。もし、お子さまが忘れていることがあれば、始めから叱るのではなく、気づきのチャンスを与えてあげましょう。(ちなみに、デジタル時計より、アナログ時計のほうが時間が進む感覚をつかみやすいです。)放課後の予定が目一杯の小学生が多いですが、是非、自分自身で予定と時間を意識し、行動できるようにさせてあげましょう。

“やらされている感”があると素直に動くことができません。子どもに主導権を渡すことで自主性と責任感を育てることができます。

ごあいさつ

こんにちは！ONE STEPは個別指導の目標達成塾です。未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだと思っています。

教室を開校して13年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただきました。これまでのたくさんの出会いに感謝し、お礼の気持ちをこの地域に還元したいと、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。